

# 35 社会医療法人 熊谷総合病院

## 病院の概要

- **医師数（研修医除く）** 50名（うち指導医数 33名）
- **病床数** 310
- **研修医数** 1年目 7名 2年目 5名
- **昨年度マッチング受験者数** 40名
- **研修医の主な出身大学** 和歌山県立医科大学、帝京大学、埼玉医科大学、獨協医科大学、信州大学、順天堂大学
- **診療科** 内科、消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、腎臓内科、脳神経内科、総合診療科、外科、整形外科、脳神経外科、小児科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、耳鼻咽喉科、形成外科、眼科、放射線科、麻酔科、臨床腫瘍科
- **1日平均外来患者数** 553名
- **1日平均入院患者数** 278名
- **主な認定施設** 日本医療機能評価機構認定病院、二次救急病院輪番体制参加病院、救急告示病院、地域医療支援病院、埼玉県急性期脳卒中治療ネットワーク基幹病院、埼玉地域 DMAT 指定病院 等



## 研修プログラムの特色

あらゆる疾患の患者さんと接触する職業であるとの認識を踏まえ、幅広い社会性と温かい人間性を養えるよう研修を企画すると共に、各診療科では、医師として基本的な診療能力を習得できるプログラムを目指しています。同時に、将来の希望を見据えた選択科目の研修期間も十分取れるようにしています。また、医師としての基盤形成の時期である初期研修時期において、患者さんを全人的に診ることができる基本的な診療能力を習得することにより医師としての資質の向上を図り、医師にふさわしい人格を涵養することを目的としています。

## プログラム例 熊谷総合病院卒後臨床研修プログラム（募集定員 6名）

|     | 1～4週 | 5～8週 | 9～12週 | 13～16週 | 17～20週 | 21～24週 | 25～28週 | 29～32週 | 33～36週 | 37～40週 | 41～44週 | 45～48週 | 49～52週 |
|-----|------|------|-------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1年目 | 内科   |      |       |        | 救急部門   |        |        |        | 外科     | 小児科    | 産婦人科   | 精神科    |        |
| 2年目 | 地域医療 |      | 選択科目  |        |        |        |        |        |        |        |        |        |        |

※協力型病院・施設での研修もあります

**選択科目：**内科、救急部門、外科、麻酔科、産婦人科、小児科、整形外科、脳神経外科、泌尿器科、眼科、放射線科、皮膚科、耳鼻咽喉科、精神科、病理診断科、地域医療、保険・医療行政

## 研修医の処遇

- 給 与** 1年次：42万5千円/月 2年次：45万円/月※医員特殊手当を含む  
賞与（1年次：約80万円/年 2年次：約90万円/年）※業績により支給
- 諸 手 当** 通勤手当、家族手当、時間外手当、日当直手当
- 保 険** 健康保険（埼玉県医師会健康保険組合）厚生年金保険 雇用保険 労災保険あり  
厚生年金基金等企業年金なし 医師賠償責任保険（病院において加入）
- 勤務時間** 8時30分～17時30分
- 当 直** あり（4回程度/月）※土曜日・日曜日を含む
- 休 暇** 土曜日・日曜日・祝日・年末年（12/29～1/3）有給休暇（1年次：10日 2年次：11日）  
リフレッシュ休暇2日（通年）
- 宿 舎** あり（医師住宅：家賃半額補助上限6万円まで）
- そ の 他**

## 主な臨床研修協力病院・協力施設

- ・ 深谷赤十字病院
- ・ 上尾中央総合病院
- ・ 新久喜総合病院
- ・ 埼玉医科大学病院
- ・ 行田総合病院
- ・ 羽生総合病院
- ・ 西熊谷病院
- ・ 松本医院
- ・ 十勝リハビリテーションセンター
- ・ 福祉医療センター 太陽の園 他

## 当院の魅力

### 研修しやすい環境づくりを目指しています

当院の魅力はなんといっても研修医が①積極的に治療に関わり②手技の研修が豊富で③伸び伸び研修できる環境にあることでしょう。

- ①では救急は全科当直のスタイルをとっており、適切な指導医のフォローアップの下、研修医がファーストタッチを行います。各科カンファレンスでは自由に発言でき、研修医も積極的に治療方針に関して意見を述べる事が出来ます。
- ②では内科系では、血液ガス分析、血液培養、心・腹部エコー、cv 挿入 PICC、内視鏡など、外科系では腰椎穿刺、cv ポート設置、小手術、開腹手術や腹腔鏡手術まで執刀する機会があります。当院では研修医全員が必要な手技をもれなく適切に学べるよう、システム化された教育体制を整え、主に4月～5月の間に多くの講義や実習を行うスケジュールを組んでいます。
- ③ではそれぞれの希望や知識量にあったスケジュールを設定し、メリハリをもって勤務にあたる事が出来ます。また一人一人の個性や適性に合わせた研修を上級医の先生方や病院スタッフが考えて下さり、学会発表なども地方会から海外まで、筆頭演者で発表する機会もあります。もしこの文章を読んで「ここで研修しよう!」と思った方は是非、見学に来て下さい。大歓迎します。



## 研修責任者からメッセージ



濱田 英明  
プログラム責任者

当院は埼玉県北の中核基幹病院ということで、プライマリー・ケアを中心に多くの症例を経験できる研修施設です。希望とやる気があれば、より専門的な診療への参加も可能です。大学病院などは異なり、科ごとの垣根が低く、複合的な疾患の診療がしやすくなっております。また、メディカルスタッフとの人間関係も良好で、研修医の先生が働きやすい環境が備わっていると思います。ご連絡をお待ちしております。

## 先輩研修医からメッセージ



杉山 文実  
研修医 2年目

当院は少人数での研修であり、経験できる症例や手技が豊富にある点が魅力です。特に救急外来では、多くの症例をまずは1人でファーストタッチすることができるため、救急対応の実践力が向上します。また、プログラムの自由度が高い点も魅力の1つです。2年次はほとんどの期間を、自由に選択できるため、志望科をじっくりと研修したり、様々な診療科にて幅広く経験を積んだり、一人ひとり充実した研修生活を送ることが出来ます。他にも色々魅力があります!一度見学に来てみてください!



小林 玲南  
研修医 1年目

熊谷総合病院の魅力は沢山ありますが、1番お伝えしたいのは指導医やコメディカルの方々優しい方ばかりで、和やかな雰囲気である所です。研修医になって数ヶ月経ちますが、まだまだ分からないことばかりで戸惑うことも多くあります。そんなときにいつでも質問できる雰囲気に助けられています。当院の良いところについて沢山お話しできると思うので、興味を持ってくれた方はぜひ見学にいらしてください。

## 女性医師支援コーナー

2022年4月に保育所がリニューアルオープンしました。定員は30名で、生後8週から3歳までお預かりします。24時間保育を行っており、臨時で引き受けることも可能です。病児保育は行っていませんが、微熱程度であればお預かりできます。保育園は隣接施設となるので、当院の小児科を直ぐに受診出来、職員には安心して働いてもらえる環境が整っています。



## 病院見学、その他イベント・説明会等の情報

・病院見学は随時受け付けておりますので、メール・電話にてご連絡ください。

- 連絡先** 社会医療法人 熊谷総合病院、総務課 医局秘書
- 住 所** 〒360-8567 熊谷市中西 4-5-1
- T E L** 048-521-0065（代表）
- F A X** 048-523-5928
- E-mail** kumasou@kumasou.jp
- U R L** http://www.kumasou.jp/
- アクセス** JR 高崎線・上越新幹線・秩父線 熊谷駅北口から徒歩 15分

